

## 市役所改革の先に 市民の笑顔を (2022年度決算より)

日野市は、元副市長問題から業務の適正化(内部統制)、また職員の残業の多さや組織風土を改善するための働き方改革に取り組んでいます。そのための調査や仕組み、研修にかかった費用は将来への投資として、市民サービスの向上につながらなければ意味がありません。これからも説明を求め、しっかり注視を続けます。

その他、発達・教育支援センター(エール)における相談に至る待ち期間の短縮を求めるとともに、2024年度より課税がはじまる森林環境譲与税の使い道を市民が決める仕組みを求めました。(認定)



## 主な議案より

### ひの市民 活動支援センターが 豊田にオープン!

甲州街道駅そばにあるひの市民活動支援センターが、来年より豊田駅北口近くに移転します。市民活動の更なる活性化、また中間支援組織の充実を求めました。(賛成)

### 市民農園の 利用内容が変わります

これまで一律だった区分(広さ)に大中小のバリエーションができ、利用料金も変更します。個人以外のグループでも借りることができるので、シェアして利用することも可能です。(賛成)



### 空き家に関する 条例改正

法改正により、管理が行き届かない空き家はより行政介入ができるようになりました。近隣の空き家に関してお悩みがありましたら、ぜひこちらのフォームより、声を寄せてください。(賛成)



## 沖縄を再び戦場にしないために (おしゃべりカフェより)



会場の様子の写真。東部会館にて(7月15日)

毎議会後に開催しているおしゃべりカフェ、今回は映画「沖縄、再び戦場(いくさば)へ」(仮)の完成前作品の上映も合わせて行いました。沖縄の予断を許さない状況と危機感を、一人でも多くの人に知ってもらいたいと思ったからです。

鑑賞後の感想では、生まれも育ちも沖縄という方が「時代は変わったが、本質は変わらない。映像を見て悔しい気持ちでいっぱいだ。」と語ってくれました。これは沖縄だけの問題ではなく「私たちの問題」であり、知ることははじめての一步です。その先はどうするのか。選挙で誰を選ぶかの大切さを語る方もいました。憲法改正の議論にも当然つながります。一步一步、「私たちが求める未来」のために、皆さんとともにこの現状を変えていきたいです。

「沖縄、再び戦場へ」(仮)の情報はこちら ▶

